

ひとつひとつに心をこめて



酪王牛乳

K E N R A K U D A Y O R I

県酪だより

2015

11

No.216

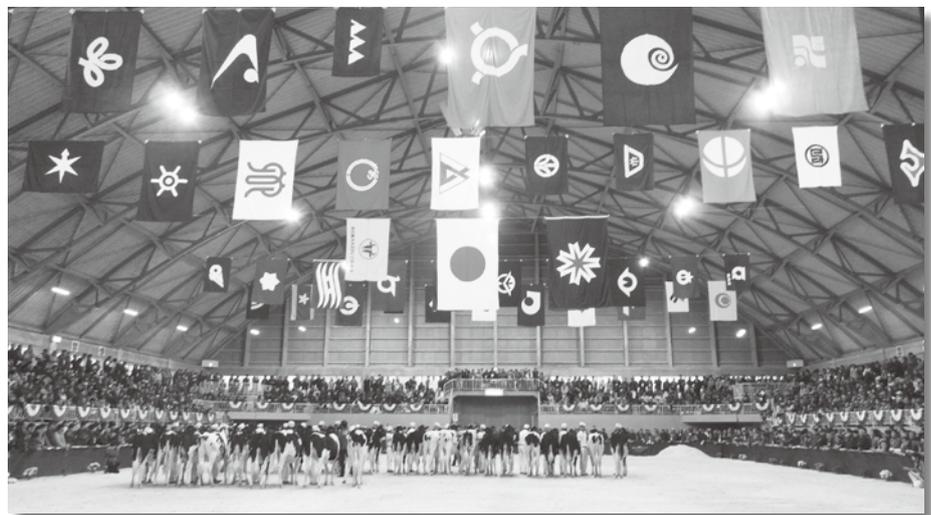
第14回全日本ホルスタイン共進会 北海道大会終了報告

福島県代表牛3頭が1等入賞

第14回 全日本ホルスタイン共進会



第十四回全日本ホルスタイン共進会北海道大会に出場する福島県代表牛十一頭は、十月十七日(土)福島県家畜市場に集合し、午前十一時五十分北海道に向け出発致しました。途中、八戸自動車道のパーキングエリアで搾乳を行い、フェリーに乗船して翌十八日午前六時に苫小牧港に入港、午前七時十五分に会場に到着し、今回の大会から厳重となった搬入検査にも全頭が無事合格し、牛舎内に繋留できました。



二十三日(金)からの大会を控え、コンディションの調整に努め、二十一日(木)には出品牛の写真撮影を行い、二十二日(木)には測定審査が行われました。

二十三日(金)に行われた開会式では、各県揃いのユニホームで集合し、北の青森県から順に入場し、六番目に福島県があたたかい拍手の中、入場し審査会場を約一周して整列しました。最後に開催地である北海道の大勢の出品者が入場し、開会が宣言されました。

午後に行われた全国高校生リードマンコンテストには、郡山市観光交流振興公社の協力により、高校三年生の部に岩瀬農業高等学校から二名が出品し、全国の高校生たちとリードマン技術を競い、二名とも上位の成績を収め、翌日の比較審査に対する勢いをつけました。

二十四日(土)と二十五日(日)の二日間に亘って比較審査が行われ、福島県代表牛は別表のような成績を収め、三頭が一等賞入りとなりました。結果は、地元北海道の圧勝の共進会でしたが、岩瀬農業高等学校をはじめ農業高等学校や農業系大学の活躍も目覚ましい大会でした。

更に今大会の特徴でもある後代検定娘牛の部分では、第一部のチャンピオンのような超大型の育成牛や第六部・第

九部で乳器の良いものが出品され、乳量での評価が強かった後代検定牛が、体型でも輸入精液だけでないところが再確認されました。

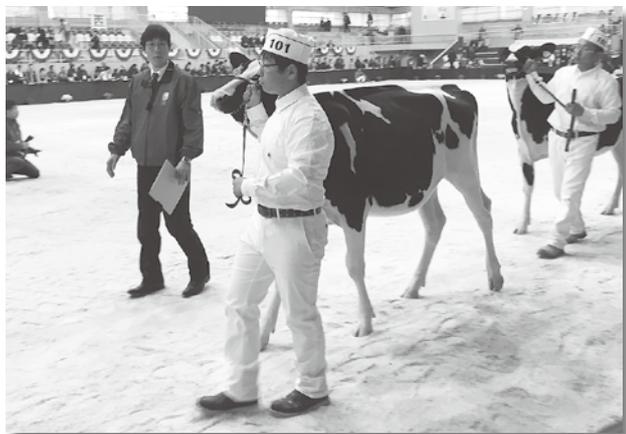
会場内では、審査場だけではなく展示会場に於いても、中国語での会話も多く聞かされたように外国人の入場も多く、会場出入口での徹底した消毒体制を取ったことは、酪農王国北海道の意識の高さを感じました。

また、東日本大震災や原発事故に際しての、全国からの支援に対する御礼ブースを宮城県と共同で展示会場に開設し、福島県に於ける酪農の放射能検査の実態を提示し安全性をアピールするとともに会期中の三日間に亘って県産生乳を使用した製菓(酪王カフェオレドーナッツ・クランチ、酪王牛乳サブレ)セットを五〇〇個用意し無償配布して、福島県産牛乳をアピールして風評被害払拭に努めました。

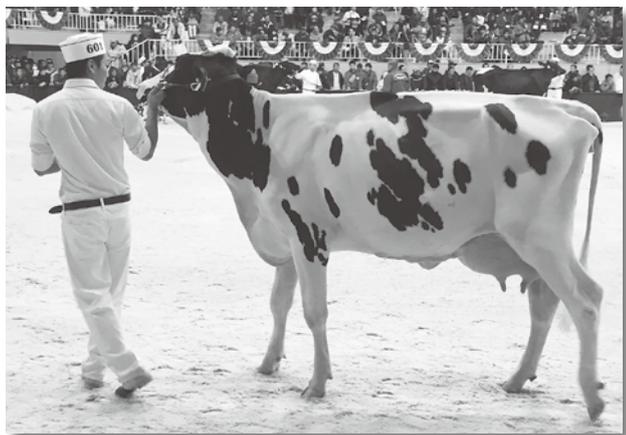
二十六日(月)には、閉会式後に帰路につき、函館からのフェリーに乗船し、二十七日(火)早朝の東北自動車道のパーキングでの搾乳を終え、午後三時三十分は無事、福島県家畜市場に帰着しました。

共進会場到着当初は、暖かい気候でしたが、審査本番の二十四・二十五日は吹雪となって積雪もあり厳しい環境となり、他県の牛舎では伝染性様疾患も発症していましたが、福島県代表牛は出品者の行き届いた飼

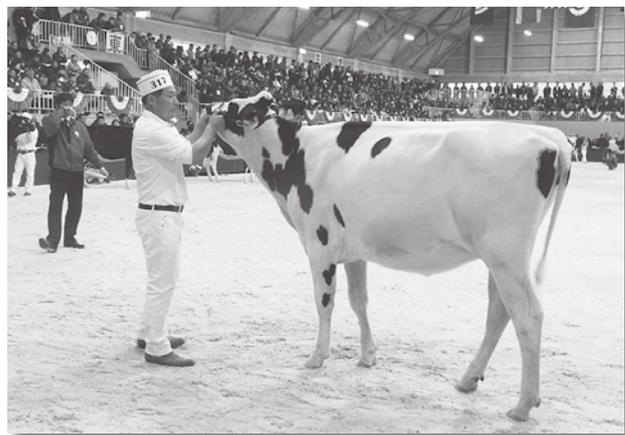
養管理と応援スタッフの献身的な対応で、感染症の発症もなく無事帰還できたことは、若く初めての出品者が多かった福島県にとって、五年後に開催される第十五回九州大会(宮崎県都城開催)参加への安心感を与え、第十五回全共出品という新たな目標を抱かせる機会になったのではないのでしょうか。
(福島県乳牛改良推進協議会事務局)



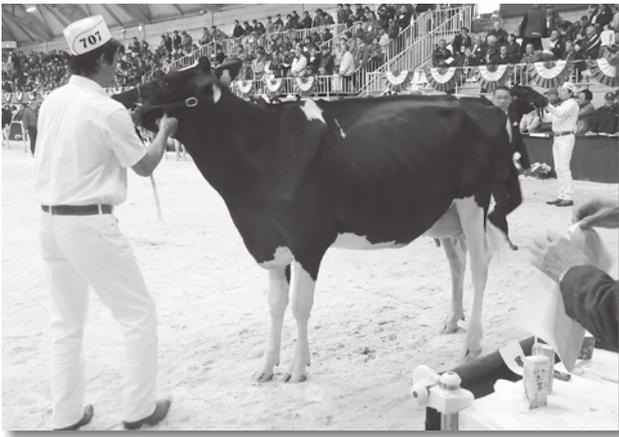
第1部出品 福島県立岩瀬農業高等学校



第6部出品 阿部 克男さん



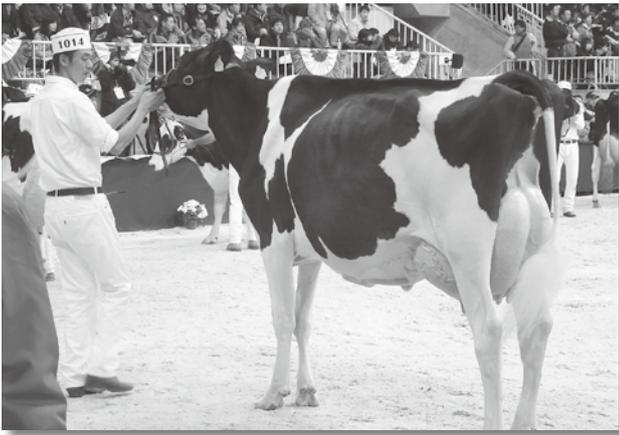
第3部出品 (公財)郡山市観光交流振興公社



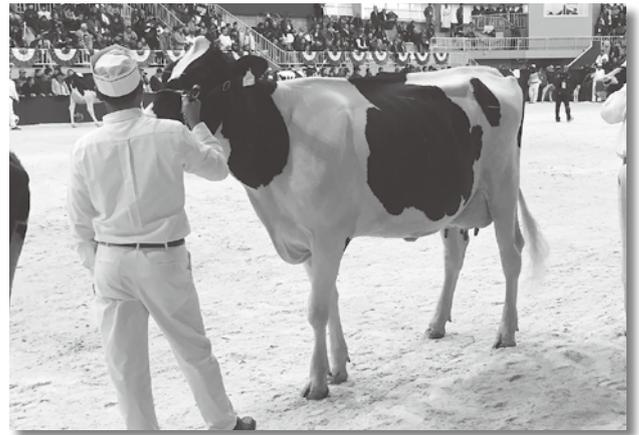
第7部出品 (公財)郡山市観光交流振興公社



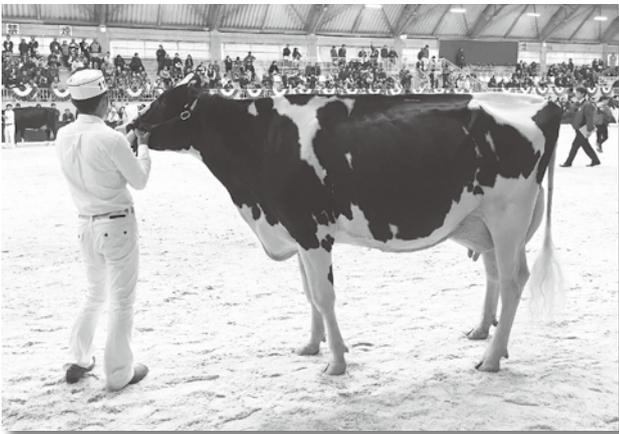
第6部出品 浅川 輝大さん



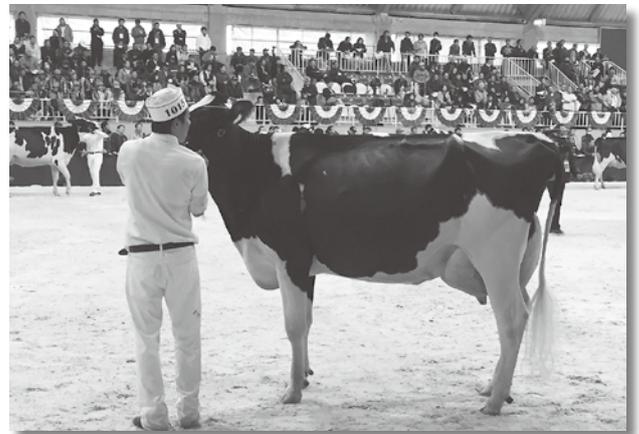
第10部出品 足利 秀忠さん



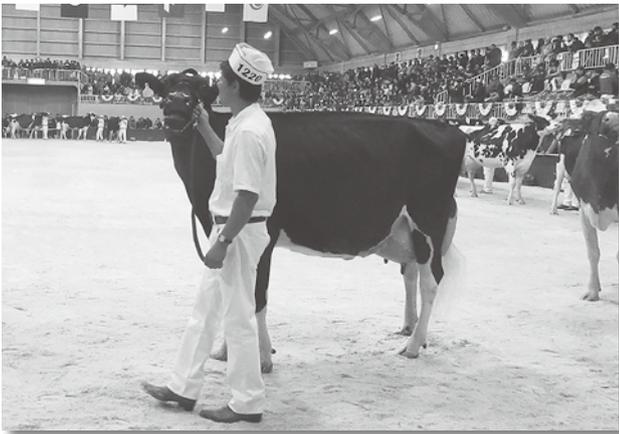
第7部出品 柏原 忠仁さん



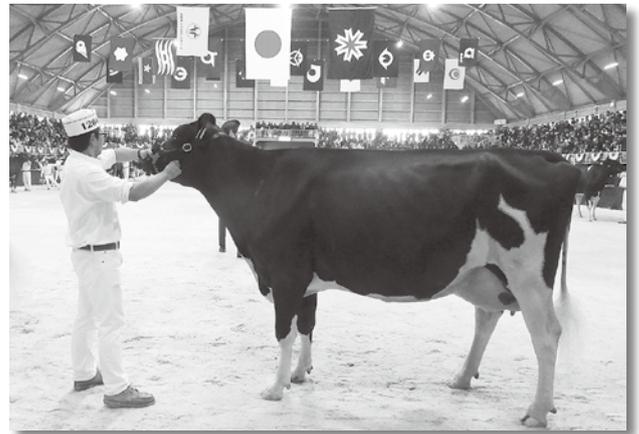
第11部出品 小豆畑 正一さん



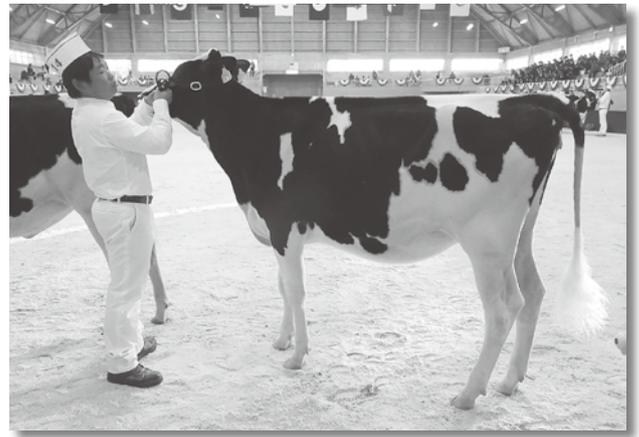
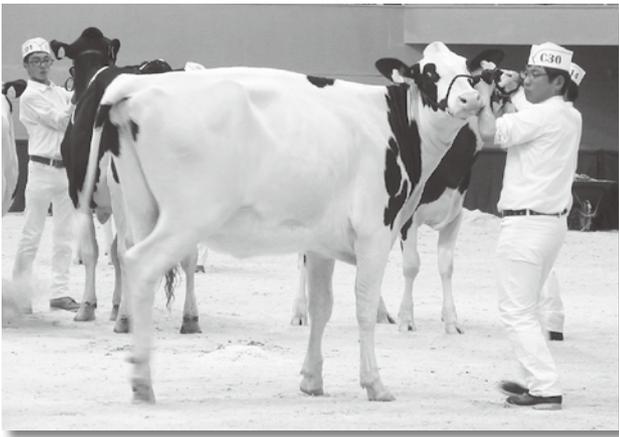
第10部出品 (株)T・ユニオンデーリィ



第12部出品 (株)T・ユニオンデーリィ



第12部出品 浅川 輝大さん



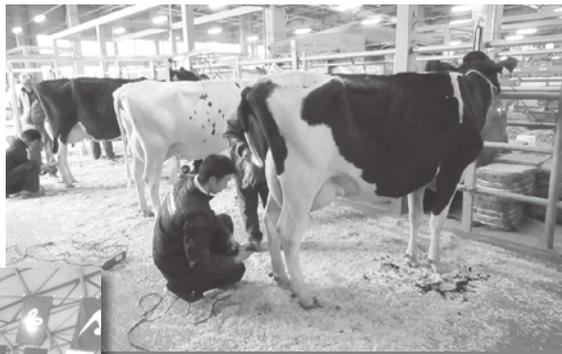
高校生リードマンコンテスト
岩瀬農業高等学校から、2名が全国の高校生リードマンたちと技術を競いました。

第14回全日本ホルスタイン共進会福島県代表牛結果

期間：平成27年10月23日(金)～26日(月)

会場：北海道安平町 北海道ホルスタイン共進会場

出品区分	名 号	所属	出 品 者	成績
第1部	イワノー スパイラル ハツピー ホープ	県中支所	福島県立岩瀬農業高等学校	1等-8席
第3部	インローン アリシア ゴールドチップ	県中支所	(公財)郡山市観光交流振興公社	1等-6席
第6部	アベフアーム アイオン ライブスター	県北支所	阿 部 克 男	2等-10席
第6部	シャローリバー スパークリング ハーゲン W8	全農福島	浅 川 輝 大	2等-3席
第7部	インローン ラバンガード ラブ スイート	県中支所	(公財)郡山市観光交流振興公社	1等-1席
第7部	オークフィールド ルテナ クレスト シド	全農福島	柏 原 忠 仁	2等-7席
第10部	バンダイデール アツトウツド エランド	県中支所	足 利 秀 忠	2等-4席
第10部	T.ユニオン ダンディー ジュピター	浜 支 所	(株)T・ユニオンデーリィ	2等-9席
第11部	レッドビーン メロディ プロント ローズ	県南支所	小豆畑 正 一	2等-2席
第12部	シャローリバー マダム シドヴィシヤス W8	全農福島	浅 川 輝 大	2等-3席
第12部	サクランド サム エルピナ	浜 支 所	(株)T・ユニオンデーリィ	2等-1席



「酪王まつり」を開催!! たくさんの方々が「酪王まつり」に足を運んでくださった!!



開場前にも関わらず、100名以上の方が酪王まつりを楽しみに待っている来場者

九月二十七日(日)に酪王乳業(株)本社工場にて、四年ぶりに復活した昨年に引き続き、今年も「酪王まつり2015」が開催されました。
 一番乗りを目指し朝七時から並んでいた中学生の二人をはじめ、開場前に一〇〇名以上の方々が集まっており、主催者を代表し大竹芳雄酪王乳業(株)代表取締役社長の挨拶でオープニングセレモニーが行われ、大竹芳雄取締役社長、宗像実福島県酪農業協同組合代表理事組合長、鈴木伸洋酪王乳業(株)専務取締役と一番乗りの中学生二人と一緒に、巨大クラッカーから金色のテープが勢い良く発射し、開場を待ちわびる来場者とともに開催を喜び合いました。
 終日、秋晴れの天候に恵まれ、たくさん家族づれや酪王カフェオレファンたちが来場し、一日を通して、昨年を上回る八、〇〇〇名の方々が「酪王まつり」に足を運んでくださいました。



会場2時間前から並び一番乗りの二人に大竹社長より記念品をお渡し、オープニングセレモニーにもご協力いただきました。



紙パックを使って、フラワーアレンジメント!!
おしゃれにできました!

「酪王まつり」では、参加型ステージイベントの牛乳早飲みバトル・搾乳タイムバトル、酪王製品の試食・飲食コーナー、酪王製品即売コーナー、フラワーアレンジメント、紙パック工作コーナー、乳牛から乳搾りをする搾乳体験、子牛や山羊に直接触れ合うミニ動物園など様々なコーナーが設けられ、会場のたくさんの方々の笑顔があふれていました。
 特に盛り上がりを見せていたのは、大人気の参加型ステージイベントで、MCのパチッコリン(み

ちのくボンガーズ)が、牛乳早飲みバトル・牛乳タイムバトルを盛り上げ、個人戦や家族対抗戦が行われ、歓声と笑いが絶えず、盛り上がりを見せていました。

また、特設カフェオレブースでは、酪王カフェオレと酪王ハイカフェオレと酪王いちごオレの試飲が行われ、今回、新登場の酪王カフェオレガチャガチャやオリジナルグッズの限定販売、さらに特設



福島ホープスの選手たち!!牛乳の早飲みにも参加してくださいました!!

げられました。

今以上に酪王乳業の存在をアピールし、地域とのつながり、福島県のソウルドリンクとして「酪王カフェオレ」の定着を目指して、邁進して参ります。今後とも、よろしくお願い致します。そして、また、来年も「酪王まつり」を楽しみに待っていますみなさんとお会いできますことを楽しみにしております。

酪王牛乳ブースでも酪王牛乳ラスクとサブレの詰め合わせ販売を実施し、早々と売切れ、となってしまうなど、とても人気でした。

今回の「酪王まつり」の開催の様子は、もちろん、酪王カフェオレファンたちにより、早速、ツイッターやフェイスブック等に投稿している方など見られ、県内からだけでなく、遠方からも酪王まつりに足を運んで下さるファンの方々や震災後から「酪王カフェオレ」を盛り上げて下さっている福島酪王カフェオレ会のわこ会長も来場し、念願の紙パックの工作で帽子を作られておりました。その様子は、テレビでも取り上



試飲・試食コーナー!!新発売の巨峰ゼリー&ヨーグルトも!!



紙パックの工作!!大人気でした!!



酪王乳業のゆるキャラ「酪ちゃん」も登場!!



どのブースも長蛇の列が目立ちました!!輪投げゲーム



手作りバター!!出来立てを試食!!



動物のスケッチコーナー!!上手に書けたかなあ～



秋晴れの天候に恵まれ、家族連れや酪王カフェオレファンなど、たくさんの来場者で大いに賑わいました!!



ミニ動物園で、子牛やヤギなどに触れ合う子供たち



即売コーナー!!酪王製品・お菓子たちも販売!!

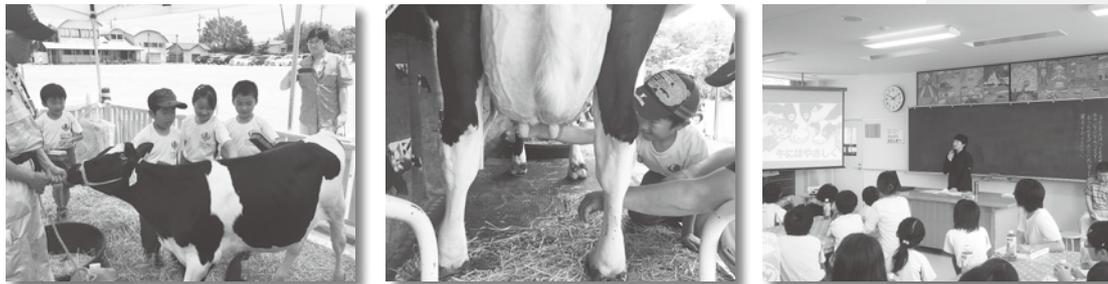


牛さんのお乳から搾乳体験!!毎年大人気!!



ステージイベントも大盛り上がり!!

会津美里町立高田小学校で“も～も～スクール”開催!!
～県中酪農研究会～



高田小学校の2年生40名と保護者も体験に参加!!
一緒に作ったバターをクラッカーやパンにつけて試食!!
牛たちともたくさんふれあいました!!

須賀川市立白方小学校で“も～も～スクール”開催!!
～県中酪農研究会～



白方小学校の1～2年生27名で!!
白方小学校の目の前に酪農家さんがいて、みんなで牧場見学にも行くことも!!
子供たちにとっても牛たちは身近な存在です!!

平成二十七年度も三力所の小学校において、酪農出前講座「うつくしまも～も～スクール」を開催しました。

平成二十七年度酪農出前講座「うつくしまも～も～スクール」開催!!

中島村立吉子川小学校で“も～も～スクール”開催!! ～県南酪農研究会～



吉子川小学校の1～2年生37名と保護者も見学に!!
酪農家さんのお話しを聞きながら、体験やたくさんお話しできました!!
今日の体験を“らくのうクイズ”で復習!!クイズに興味津々!!

平成27年度 うつくしまも～も～スクール

	実施校	開催日	開催内容	研究会
1	会津美里町立高田小学校	6月13日(土)	・子牛のふれあい・バター作り ・搾乳体験・牧場の話	県中酪農研究会
2	須賀川市立白方小学校	11月5日(木)	・子牛のふれあい・バター作り ・搾乳体験・牧場の話	県中酪農研究会
3	中島村立吉子川小学校	11月6日(金)	・子牛のふれあい・バター作り ・搾乳体験・牧場の話	県南酪農研究会

うつくしまも～も～スクールPRパンフレット作成しました!!

長年続けているこの活動を来年度以降も積極的に広げていけるように、今回新たな試みとして“も～も～スクール”をわかりやすくまとめたパンフレットの作成を行いました。福島県内の小学校、その他関係機関への配布する予定であり、たくさんの先生達に知ってもらえるチャンスと考えております。

パンフレットには、も～も～スクールの事業概要、体験内容、開催の効果等を盛り込んだ内容となっております。以前は、も～も～スクールを言葉で伝える方法しかなく、なかなか多くの方々へ知ってもらうチャンスがありませんでした。

この機会にぜひ、酪農家が伝えられる命の大切さ、命のぬくもりをたくさんの子供達に体験してもらえるきっかけとして、引き続き、酪農出前講座“も～も～スクール”にご協力・ご支援をお願い致します。



復興牧場、ラエリスラテ、 初妊牛導入、生乳出荷が始まる

復興牧場・株式会社フエリスラテで、初妊牛の導入が始まりました。十月二日(金)の六〇頭導入を皮切りに、およそ十五〜四十五頭の導入が毎週に近いペースで繰り返され、特に大きな問題も無く、十一月末の時点で三百二十四頭にまで達しています。

また、導入牛の分娩も順次始まっています。それに伴い、十一月五日(木)から生乳の出荷も始まりました。十一月

末の時点では、一日当たりの生乳生産量は約八〇〇kgとなっています。まだ隔日出荷

スタッフは皆、文字通り怒涛のような日々の対応に追われ、休む間も無い様子でしたが、福島県の酪農基盤復興に向けて一生懸命努めています。



ではありませんが、このまま乳量が順調に増え続ければ、十二月十五日より酪王乳業(株)へむけて、本格的に生乳出荷も始まる予定です。生まれた子牛についても、二十数頭が十二月のセリ市場に出場予定です。



新しい牛舎に牛たちが到着!!

福島県酪農協主催ソフトボール大会 酪王乳業・らくのう乳販合同チーム 優勝

平成二十七年十月三日(土)八時三十分から第三回ソフトボール大会が開催されました。

のう乳販合同チームでした。MVP賞は優勝チームの安藤選手でした。

チームは福島県酪農協職員組合・職員組合を除く福島県酪農協・酪王乳業・らくのう乳販合同・全酪連の四チーム六二名が参加しました。爆弾低気圧の影響もなく青空の下で楽しくプレーしました。優勝は一〇対一一の逆転勝ちで酪王乳業・らく



優勝!! 酪王・らくのう乳販合同チーム

創業嘉永五年

柏屋 × 酪王牛乳

☆柏屋と酪王牛乳がコラボレーション☆

「柏屋のシュークリーム」新発売!!

11月19日より、柏屋において、酪王牛乳とコラボした
「柏屋のシュークリーム」が新発売されます。



カスタードクリームとシュー生地に酪王牛乳を使って
ミルク感たっぷりに仕上げました!!

今回の発売にあたり、柏屋オリジナルの専用バーガー袋に商品を入れ、販売します。
可愛い牛さんのイラストをちりばめ、柏屋と酪王牛乳のミルクマークをデザインに盛り込み、
コラボ商品であることをPRします。



～冷ケースの販売イメージ～

ミルク缶と牛さんでPR!!

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

2015年9月30日現在

区 分 組合／支所	酪農家戸数			乳 牛 頭 数									
	戸数 (避難戸数)	前年度 戸 数	前年比	育成	初妊	経 産 牛				合計	前年度 頭 数	前年比	1 戸当 り頭数
						乾乳 妊娠	妊娠 搾乳	空胎 搾乳	小計				
県 北 支 所	(7)23	26	88.5	240	114	83	214	402	699	1,053	1,150	91.6	45.8
安 達 事 業 所	22	22	100.0	135	50	67	133	249	449	634	647	98.0	28.8
県 中 支 所	30	34	88.2	169	67	86	180	492	758	994	1068	93.1	33.1
田 村 事 業 所	28	29	96.6	28	13	37	58	190	285	326	353	92.4	11.6
浜 支 所	(34)11	13	84.6	63	35	24	52	150	226	324	379	85.5	29.5
小 野 事 業 所	27	29	93.1	60	28	49	100	233	382	470	517	90.9	17.4
会 津 事 業 所	9	9	100.0	67	28	41	55	123	219	314	316	99.4	34.9
県 南 支 所	58	60	96.7	694	288	335	654	1219	2208	3190	3430	93.0	55.0
JAそうま飯館総合支店	(11)0	0	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	208	222	93.7	1,456	623	722	1,446	3,058	5,226	7,305	7,860	92.9	35.1

区 分 組合／支所	月 別 分 娩 予 定 頭 数							販 売 乳 量				
	2015 10月	2015 11月	2015 12月	2016 1月	2016 2月	2016 3月	2016 4月	牛乳 出荷 戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
									1日当り	1日1戸 当り	搾乳牛	経産牛
県 北 支 所	72	52	50	56	56	67	58	23	15,812	687	25.7	22.6
安 達 事 業 所	37	45	46	40	25	29	28	22	9,924	451	26.0	22.1
県 中 支 所	47	69	57	50	36	37	37	30	16,884	563	25.1	22.3
田 村 事 業 所	23	24	12	16	11	15	7	28	5,351	191	21.6	18.8
浜 支 所	15	19	16	15	17	13	16	9	5,386	598	26.7	23.8
小 野 事 業 所	28	21	33	31	19	23	22	27	7,930	294	23.8	20.8
会 津 事 業 所	20	17	19	17	24	7	20	9	4,018	446	22.6	18.3
県 南 支 所	212	181	195	169	161	171	188	58	51,452	887	27.5	23.3
JAそうま飯館総合支店	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
県 酪	454	428	428	394	349	362	376	206	116,756	567	25.9	22.3

平成27年度受託乳量の状況

平成27年9月の受託乳量は、県全体で前年比95.8%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,513ト、前年比97.0%（対前年同月108ト、減と下回り、全農県本部は1,933ト、の対前年比93.7%（対前年同月130ト、減）

の実績でありました。

東北生乳販連の受託実績については、前年比100.2%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比101.3%であります。（北海道：102.3%、都府県100.2%）

平成27年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

9月の東北全体での用途別販売状況については、醗酵乳向けが109.5%（全国の前年比104.6%）、チーズ向けは118.8%（全国の前年比94.1%）と上回り、飲用向けは99.5%（全国の前年比96.8%）、加工向けは前年比96.5%（全国の前年比120.9%）、学乳向け

が93.3%、生クリーム向けは98.0%（全国の前年比99.2%）、と前年を下回り推移した。

なお、今月の当組合酪王乳業での生乳使用量は日量平均45.5ト、で、本組合生産量の38.8%、県全体生産量の25.0%となっております。

平成27年度月別支払乳価表

9月分支払乳価については、4月より飲用向け、醜酵乳等向けが値上げされ、また加工向けにおいても北海道の価格交渉結果に準じて値上げされ全用途について価格改定がされております。プール乳価は2円83銭前年より上回り、補給金単価は前年を2銭下回り、差引前年より2円81銭上回る単価となりました。

■東北全体プール乳代金 4,385,104千円 単価106.697円
 ■内 福島県分プール乳代金① 514,439千円 単価106.697円
 プール対象外乳代金② 90,535千円
 (学乳向け・買取向け乳代金)
 合計乳代金①+② 604,974千円 単価111.091円

項 目	27年9月	前年同月	増 減	前々年同月
プール乳価	106円337	103円507	2円830	98円969
補給金単価	0円753	0円771	-0円018	0円719
合 計	107円090	104円278	2円812	99円688

(注) 上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体9月)

用 途 別	販売乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年比 (%)
飲 用 向 け	30,526	1,018.0	99.5
加 工 向 け	2,547	85.0	96.5
学 校 給 食 向 け	2,661	89.0	93.3
醜 酵 乳 向 け	6,069	202.0	09.5
生クリーム向け	1,660	55.0	98.0
チ ー ズ 向 け	296	10.0	118.8
全乳哺育向け	1	0.0	100.0
合 計	43,760	1,459.0	100.2

団体別受託乳量の状況

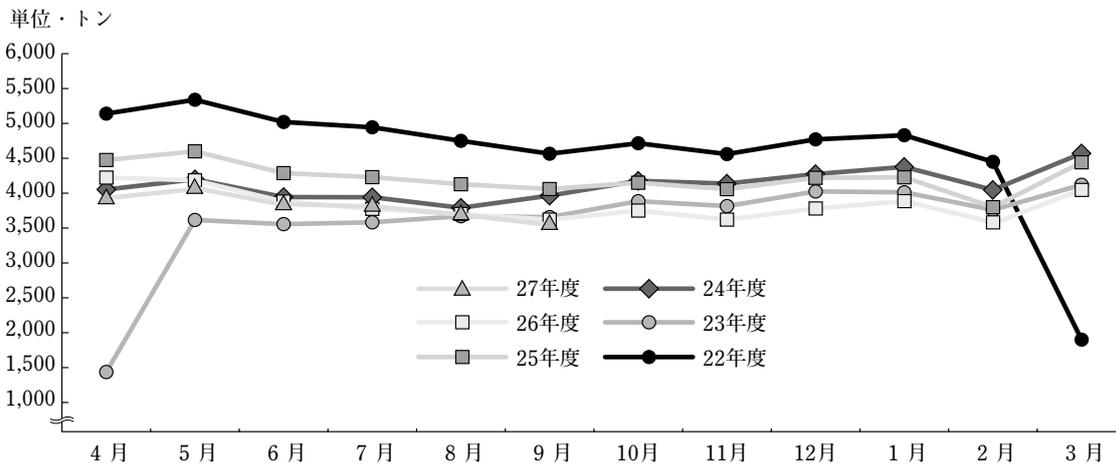
団 体 名	9 月 分		
	受託乳量 (トン)	日 量 (トン)	前年比 (%)
県 酪 協	3,513	117.1	97.0
全農福島県本部	1,933	64.4	93.7
合 計	5,446	181.5	95.8
東北生乳販連	43,759	1,458.6	100.2
全 国	569,176	18,972.5	101.3

備考

1) 買取乳量を除く

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22年度	5,140	5,322	5,018	4,944	4,753	4,566	4,714	4,560	4,764	4,829	4,445	1,899	54,954
23年度	1,436	3,614	3,544	3,581	3,669	3,656	3,874	3,815	4,030	4,012	3,759	4,118	43,108
24年度	4,052	4,200	3,943	3,913	3,790	3,964	4,178	4,110	4,273	4,373	4,054	4,569	49,419
25年度	4,476	4,605	4,287	4,231	4,129	4,062	4,149	4,053	4,219	4,276	3,807	4,343	50,637
26年度	4,148	4,185	3,879	3,775	3,703	3,621	3,749	3,620	3,781	3,886	3,577	4,035	45,959
27年度	3,921	4,061	3,836	3,802	3,658	3,513							15,620
前年比%	94.5	97.0	98.9	100.7	98.8	97.0							97.7



年次別・月別支払乳価一覧（補給金を含む）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
27年度	105.116	105.882	106.888	105.964	105.240	107.090							
26年度	100.739	102.193	103.829	102.826	101.978	104.278	104.043	104.000	102.000	102.606	103.222	101.321	102.753
25年度	96.846	98.345	99.659	98.837	97.220	99.688	102.698	102.627	100.215	100.738	101.861	99.542	99.856
24年度	96.446	97.780	99.371	98.530	97.817	100.446	99.772	99.452	97.324	97.231	97.699	95.806	98.140

第240回 県酪協乳牛市場成績

平成27年10月16日開催

購買者数 22名（うち県外6名）

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	4 (100)	485,000 450,000	463,000 (115)	119 (140)	3,883 (81)
		雄	20 (100)	576,000 452,000	496,150 (101)	96 (98)	5,190 (104)
	乳牛	メス	1 (100)	33,000 33,000	33,000 (300)	60 (111)	550 (267)
		雄	71 (100)	90,000 7,000	69,014 (95)	71 (100)	972 (95)
	交雑牛	メス	95 (100)	248,000 66,000	164,789 (111)	74 (103)	2,226 (107)
		雄	110 (100)	281,000 59,000	246,600 (111)	77 (101)	3,204 (110)

価格：円（落札価格） 率・比：％ 体重：kg

初生牛の畜種別価格帯毎分布表

（0は0.1～0.9万円、1は1.0～1.9万円、以下同様。尚、落札価格です）

畜種	雌雄	価格帯(万円)																											
		35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59			
ET和牛	メス												2	1		1													
	雄												2	1	4	2	5	2	1					1	1	1			
畜種	雌雄	価格帯(万円)																											
		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24			
乳牛	メス				1																								
	雄	1	4	2	1	4	1	12	16	29	1																		
畜種	雌雄	価格帯(万円)																											
		5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29			
交雑牛	メス		1				1		1	6	8	20	28	16	2	3	4	1	1	2	1								
	雄	1			1									1	1	2	1	3	4	10	10	46	25	4	1				

グリコ 牧場しぼり あずき&ミルク 期間限定新発売!!

グリコさんより、期間限定で販売している”牧場しぼり あずき&ミルク”は、生乳たっぷり使用し、ミルクの濃厚さがしっかり味わえて、あずきの豆の存在感がまた、たまりません。

もちろん、福島県のおいしい生乳が使われています!!

期間限定の発売なので、ローソン・ファミマなどで見つけてみてください。

福島県内でなくても販売しております!!

グリコさんや南相馬市の乳業メーカー松永牛乳が製造し、福島県内の酪農家のこだわりの生乳をたっぷり使用した”牧場しぼり あずき&ミルク”をぜひ、お試しください。



組 合 の 動 き 10 月

10月1日 棚卸監査
 10月3日 県酪農協職員ソフトボール大会
 10月5日 県酪農協婦人部やまびこ会役員研修
 10月7日 第14回全日本ホルスタイン共進会結
 団式
 10月8日 27年度東北地区獣医師大会・日本産業
 ～9日 動物学会
 10月8日 日本酪農政治連盟東北ブロック協議会・
 ～9日 東北酪農専門団体協議会合同研修会
 10月13日 福島県農業会議常任会議員会議
 10月16日 乳業セリ市場
 10月16日 全酪連事業推進委員会
 10月16日 T P P 東北ブロック意見交換会
 10月17日 第14回全日本ホルスタイン共進会出
 品牛出発式
 10月21日 全国酪農協会役員会・酪農基本対策委
 員会
 10月22日 交牧連「も～も～スクール」(会津若松)
 10月23日 第14回全日本ホルスタイン共進会役員
 ～25日 研修会
 10月28日 第7回経営検討会

10月28日 第6回再建検討委員会
 10月29日 第7回理事会
 10月29日 やまびこ会第3回役員会
 10月29日 酪王乳業㈱取締役会
 10月30日 酪王乳業㈱定期監査
 10月30日 ㈱らくのう乳販定期監査
 10月30日 福島県農林水産業 T P P 関係連絡会議

理 事 会

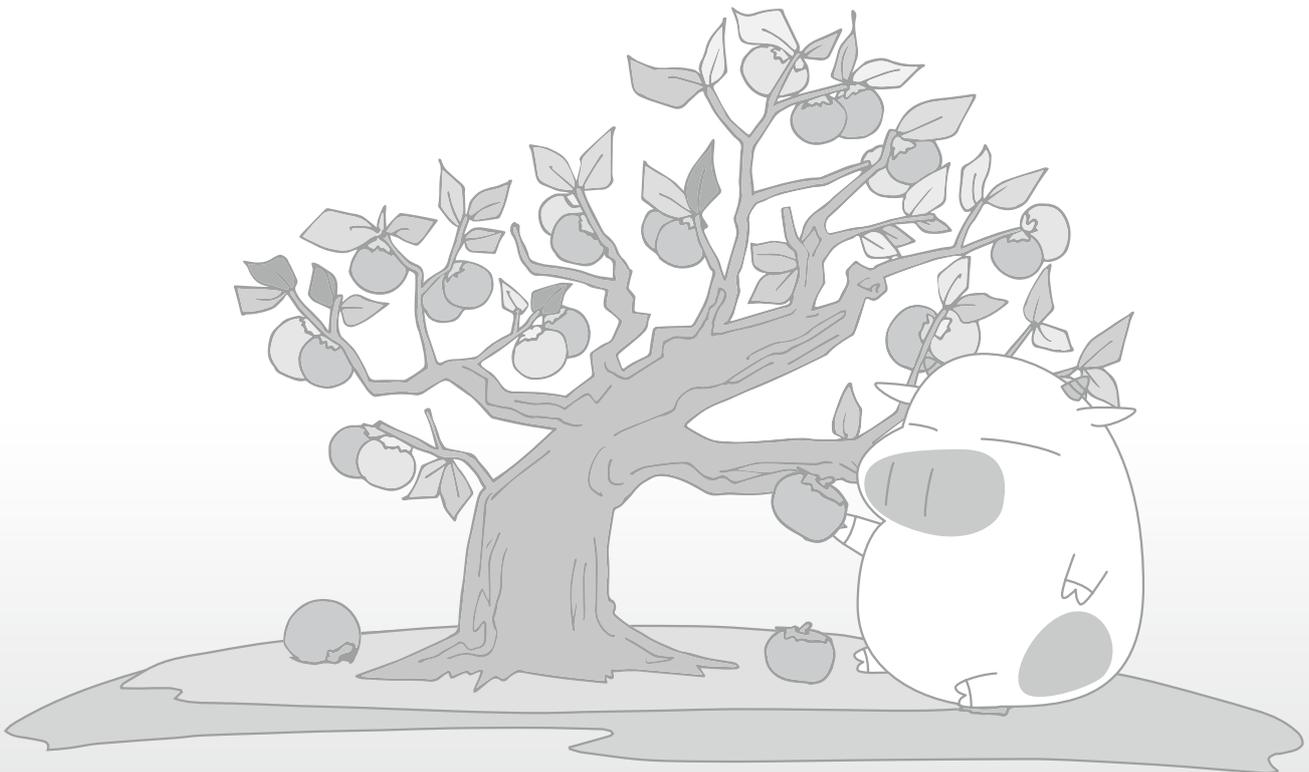
第7回 10月29日

議 案

- 議案第1号 号法への対応に係る規程類の改正と新設
 について
 議案第2号 平成27年度畜産競争力強化対策緊急整
 備事業の工事請負先の決定について
 (県中支所 斎藤牧場) 追加議案

報 告 事 項

- (1) 今後の日程について



全酪連の小窓 第55回 子牛を守る寒冷対策 –補足事項 出生時の子牛管理について–

時下、酪農家の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

気温が低くなり、冬の到来を肌身に感じてきました。前回、子牛の寒冷対策についてお話させて頂きましたが、出生後の適切な管理なくして健康な子牛はありません。今回は、出生後の子牛管理のポイントについてお話致します。

全酪連推奨 出生直後の子牛に必要な5か条

▶1 呼吸の確保・確認

出生直後の子牛では鼻孔が羊膜や粘液で覆われ呼吸の妨げとなっている場合がありますので速やかに取り除きましょう。これらの動作は同時に自発的呼吸を促す刺激にもなります。

▶2 臍の消毒

出生した子牛にとって、母牛の体外へ出ることは同時に様々な細菌との接触リスクが高まることを意味します。そのような環境から子牛を守るためにも臍帯部の消毒は欠かせません。消毒は臍帯周辺に限らず臍帯内も併せて行いましょう。

消毒は殺菌効果はもちろんですが、薬剤が揮発する際に水分を飛ばしてくれますので同時に乾燥の役割も果たします。

▶3 体を拭いて乾かす。

子牛では、15℃を下回ると寒冷ストレスを感じるとされています。熱損失や体温回復の為に、清潔なタオルで羊水・羊膜を拭き取り体を乾かしましょう。拭くことで体のマッサージにもなり、発熱します。

▶4 ハッチャペンに移す

一般的に、子牛にとって母牛（成牛）の周りは細菌との接触リスクが高い状態であると言えます。（糞尿との接触など）そのため、出生後の子牛はハッチャペンに移動させ、衛生的な環境下で飼養することが推奨されています。

（※尚、前回ご紹介した通り、ハッチャペンの環境は『清潔で乾燥している』『隙間風がない』『適切な量の敷料がある』を保ちましょう！）

▶5 初乳の給与

牛の胎盤は人間の胎盤と異なり、免疫抗体を通すことができません。そのため、出生直後の子牛は病原菌に対して全く無防備の状態にいます。それを補うために初乳には免疫抗体など新生子牛にとって必須な物質が豊富に含まれています。（だからこそ初乳の給与が重要なわけです！）

しかし、初乳の給与はいつでも良いわけではありません。

時間の経過とともに、初乳中の免疫抗体量は減少し、且つ、子牛自体でもそれらの物質を吸収する機能が衰退していきます。

そのため、初乳の品質と給与タイミングが重要となりますので、下記の点に注意してください。

①初乳の品質 ～衛生的で、且つ、十分に免疫抗体を含んだ初乳を給与しましょう～

乳房炎・血乳、漏乳、乾乳期間が短い、etcの場合は、免疫抗体の効果が薄くなる・期待できなくなります。

（そのような初乳の場合、冷凍初乳や代用初乳の併用・利用をお勧め致します）

尚、汚れた初乳の給与は、細菌の給与と同等です。乳房・乳頭、搾乳器具、給餌器具の衛生には注意を図ってください。

②給与タイミング ～吸収できるときに飲ませましょう～

子牛が持つ、免疫抗体の吸収能力は、出生後6時間から低下し始め、12時間後には大きく低下すると言われています。そのため、生後2時間以内に2L、6時間以内に2L、24時間以内に計6Lを目安として給与してください。

※寒冷時、体の小さい子牛は低体温症になっている場合があり、元気がなく『飲めない』状況が起こりがちです。

そのように『飲めない』子牛については速やかに特別な処置（体を温める・保温する等）が必要となります。

適切なケアは新生子牛の生存率増加と疾病抑制、また、その後の増体向上へのポイントとなります。寒さ厳しくなりますが、しっかりと注意を図り、子牛を守っていきましょう！

バイエル子牛の健康講座 おしえて！ウッシー先生⑦

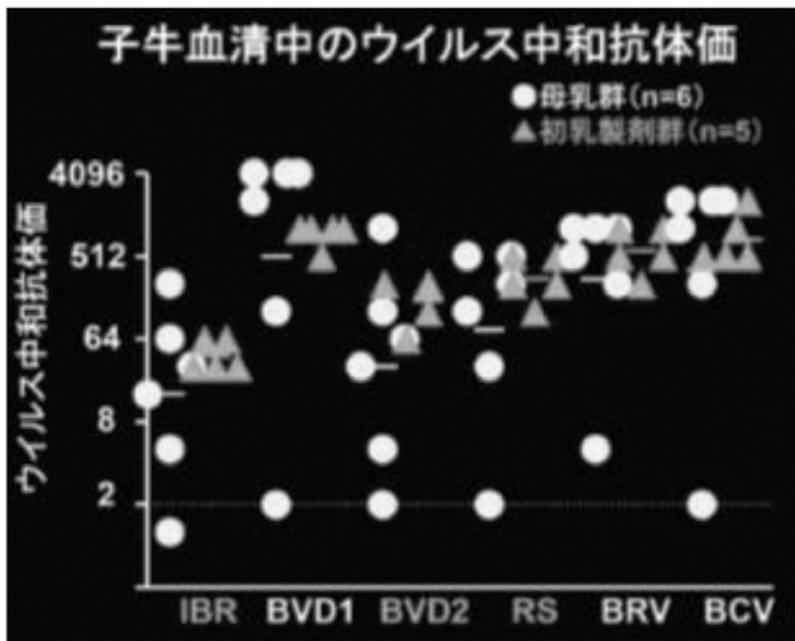
前回は「母乳を給与された子牛では抗体価のバラツキがみられる一方、初乳製品を給与された群ではバラツキが少ない」という海外における報告をご紹介いたしました。

今月も引き続き下痢や肺炎から子牛を守るために重要な働きをする「抗体の移行」に関する話題をお届けします。

下の図をご覧ください。こちらは小原潤子先生*が実施された試験です。

生まれてすぐの子牛に母親の初乳を飲ませた子牛(○)と初乳製品を飲ませた子牛(△)で、その後の子牛の血液中の抗体量を測定したものです。

母乳群では抗体価が非常に高い子牛もいますが、かなり低い子牛も見られます。一方、初乳製品群では子牛ごとのバラツキが少なく、抗体価がそろっていたという結果になっていることがわかります。



*小原潤子先生(北海道立総合研究機構 畜産試験場 家畜衛生グループ)

繰り返しになりますが、基本はできるだけ品質の良い初乳をたっぷり、早めに給与することが重要です。しかし初乳の品質は母牛の産歴や健康状態によってバラツキがみられます。もし初乳の品質に不安があるときは移行抗体のバラツキを少なくするためにも初乳製品を上手に利用すると効果的であると考えられます。



バイエル薬品株式会社

動物用薬品事業部

〒981-3133

仙台市泉区泉中央 1-14-1 インテレクト 21

TEL (022)776-0271

ZENOAQ コーナー～Vol.132



子牛を寒さから
守ろう！

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

■子牛は寒さに弱い？

11月に入り一段と寒さが増してきました。牛は毛皮を着ているから寒さに強いと思われていますが、とくに子牛は寒さに対し強いストレスを感じます。人が寒いと感じる条件では、子牛は寒さを感じているようです。特に新生子牛や病気で衰弱した子牛は、保温を最優先に考えなければ、その予後をも左右しかねません。また、寒冷感作は子牛にとって大きなストレスとなり、抵抗力を落として感染症を引き起こす要因ともなりうるので注意が必要です。

■子牛の臨界温度とは？

臨界温度とは正常な生産を行うことができる温度帯のことです。右表を見ていただくと子牛の下限の臨界温度が13℃と、成牛に比べ極端に高いことがわかります。環境温度が13℃以下になると、子牛は体温を維持するのに必要なエネルギーを消費しなければいけません。この温度は風や湿度を加味した体感温度であり、その分身体を濡らしたり、すきま風が直接当たらないようにすることが重要です。

牛の臨界温度

	下限 (°C)	上限 (°C)
子牛	13	26
育成牛	-5	26
泌乳牛	-25	26

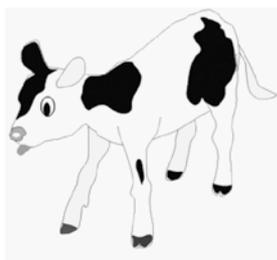
参考資料「いつでも同じ状態を保つ乳牛管理」

■若齢子牛はエネルギー蓄積量が少ない

出生時の子牛は体内のエネルギー蓄積量が少なく、覆毛や体脂肪の断熱効果も小さいです。出生直後の寒冷感作やエネルギー不足時に抵抗性を示す重要な因子としての脂肪蓄積量は、体重の3～4%とされ、その約半分の皮下脂肪が、寒冷に曝露された場合に断熱作用を有しています。また、残りの半分で脂肪自体の代謝によって産熱を行うとされています。

参考資料「NRC2001」

新生子牛のエネルギー源



適正な温度下では蓄積エネルギーは2-3週間持続



厳寒な環境下では約一日程度で欠乏



■寒くなるとエネルギー要求量が増える

寒冷条件下において、幼齢～若齢の子牛の体を維持するためのエネルギー要求量は増加するので、それに見合うようにエネルギーを余分に与えなければいけません。右表にありますように、環境温度が5℃を下回ると、4割増し以上のエネルギー給与が必要になります。

エネルギーを増給するには、たとえばミルク給与量の増加や脂肪の添加があります。

脂肪はエネルギー量が大きいのですが、脂肪酸の種類によって、子牛の消化率が異なります。岩手大学の岡田先生の報告では、長鎖や飽和の脂肪酸が多いと消化・吸収が低下するとのことで、消化不良の下痢を起こす要因にもなりますので注意が必要です。

環境温度の違いによる
子牛の摂取エネルギー補正

環境温度(°C)	補正
15以上	1.00
10～15	1.13
5～10	1.27
0～5	1.40
-5～0	1.54
-10以下	1.68

NRC 2001

■黒毛和種とホルスタイン種の子牛の違い



一般的に、黒毛和種子牛が利用可能な体内に蓄積している脂肪量はホルスタイン子牛より約30%少ないため、黒毛和種の新生子は寒冷感作に弱く、早期にエネルギー不足に陥りやすいという特徴を有しています。そのため、黒毛和種牛のほうが母乳中の脂肪量が多く含まれ、少ない体脂肪の蓄積を補います。

参考資料「子牛の科学」

■子牛を寒さから守るためのポイント

①防風対策

子牛に直接風が当たらないようにすることが重要です。風が当たることで、子牛の体感温度はより下がります。

・カーフハッチや風よけとしてのカーテン等の活用

※換気不足にならないように注意



②防寒対策

まめな敷料交換・マットの活用により、乾いた環境を保ち、コンクリート等の床面からの冷えを防ぐ

・カーフジャケットの使用

・ヒーターの活用：カーボンヒーター等

※火事や子牛の火傷に注意

③エネルギー補給

子牛のエネルギー源としてすぐに消化吸収しやすい中鎖脂肪酸の給与

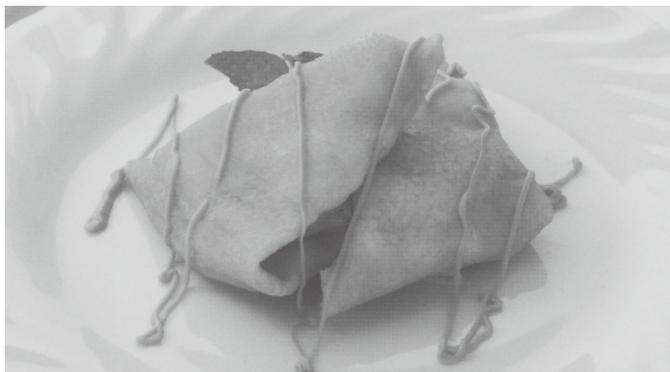
●農場によって対策は色々あると思いますので、担当の営業員にお聞きください。

平成26年度 牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



レアチーズのクレープ包み

郡山女子大学附属高等学校
角田 のぞみさんの作品



●●● 材 料 ●●●

(材料:4人分)

- ・ホットケーキミックス … 100g
- ・卵 …………… 1個
- ・クリームチーズ …… 200g
- ・砂糖 …………… 大さじ2
- ・レモン汁 …………… 大さじ1
- ・コーヒー(粉) …… 小さじ2
- ・牛乳 …………… 700ml
- ・生クリーム …… 200ml
- ・ゼラチン …………… 10g
- ・お湯 …………… 適量
- ・チョコペン …… 適量
- ・粉糖 …………… 適量

●作り方

- ① ホットケーキミックス、卵、牛乳でクレープ生地を作り、冷蔵庫でねかせる。
- ② クリームチーズをなめらかになるまで練り、砂糖を加える。
- ③ ②に生クリームとレモン汁を加えてよく混ぜ、半分に分ける。
- ④ 半分に分けた片方にコーヒーを入れ、お湯にとか

したゼラチンをコーヒー味側と普通のチーズケーキ側に入れる。

- ⑤ ④を味別に型に流し、冷蔵庫へ入れる。
- ⑥ クレープを焼き、⑤のチーズケーキを包み、チョコペンと粉糖で飾る。

ポイント

コーヒーの苦味で甘ったるさが無くなるようにしました。

ゴジてれChu!×シライシパン×酪王乳業 コラボパン新発売 酪王いちごオレ ホイップメロンパンが新発売します!!

福島中央テレビの夕方からの情報番組のゴジてれChu!と東北を代表するパンメーカー シライシパンとがコラボし、「酪王カフェオレホイップメロンパン」に続き、12月より「酪王いちごオレホイップメロンパン」が新発売されます。

今年4月に「酪王カフェオレホイップメロンパン」が期間発売され、その後、現在も販売を続けており、とても話題になりました。そして、今回、第3弾として、候補に挙がったのが、「酪王いちごオレ」です。企画から発売になるまでをゴジてれChu!でも、オリジナルパン開発プロジェクトとして取り上げました。

「酪王いちごホイップメロンパン」は、酪王いちごオレを使用し、やさしい甘さのいちごオレ味のホイップクリームに仕上げ、ビスケット生地と良く合います。「酪王カフェオレ」の妹分の「酪王いちごオレ」を使用した「酪王いちごオレホイップメロンパン」をぜひ、お試しください。



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由 (ほっと(^o^)/する話題がいいですね)
 - ◎文章だけでも結構です。
 - ◎写真があると最高です。
2. 受付 (常時受け付けしています)
 - メール・FAX・支所経由・直接持参、何でもOKです。

E-mail : hiro-watanabe@fukuraku.or.jp・FAX0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合
発行責任者 常務理事 岡 正宏

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地
TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103
URL <http://www.fukuraku.or.jp/>